



伊勢崎市立名和小学校

学校通信

第10号

令和3年7月2日

名和小だより

学校教育目標 よく考え工夫する子 思いやりのある子 がんばりのきく子
(未来のための三つの心 **自立心** **向上心** **思いやりの心**) 文責：坂本守善

素晴らしい作品ができました！「土器づくり教室」



6月24日(木)に、6年生は「土器づくり教室」を行いました。午前中の4時間という長い時間を使って、専門の講師の方をお招きして行いました。6年生の3クラスにリモート映像を配信して、3クラス同時に実施しました。6年生にとっては、大変興味深く、そして分かりやすい取り組みで、休み時間もとらずに没頭している児童も見られました。できあがった作品は、ただいま乾燥中です。夏休みに焼き上げて、2学期にはご家庭に持ち帰れると思います。新たな才能が芽生えた児童も多いのではないかと感じられるほど良い作品が目白押しです。



音楽集会の様子です！！

6月29日(火)に、音楽集会をテレビ放送で行いました。最初に3年生による「子どもの世界」の歌の発表がありました。そのあと、狩野先生のスタジオでの生演奏に合わせて、全校で「子どもの世界」を歌いました。体育館で行うような、みんなで合わせた大きなハーモニーは聞こえませんが、テレビを通して、みんなの心がつながったような気がします。コロナ禍でもいろいろなチャレンジを行っていきましょう。

学校からの連絡とお願いです。

道路の歩き方や自転車の乗り方のご注意をお願いします。

テレビ等のニュースでは、小学生の大変痛ましい事故の様子が伝えられています。子ども達には、登下校時の歩き方や自転車の乗り方等について、「まず、しっかりとルールを守る」ことを指導しています。それでも自動車を通る道路では、危険なことが起こる可能性は多分にありますので、決して油断することがないように継続して指導して参ります。ご家庭でもよろしくお願ひいたします。

感染症に注意しながら、マスクを外す指導も行っています。

暑い季節を迎えて、マスクを着用することの大変さが増しています。マスクをすることで、熱中症のリスクも大変高まってしまいます。学校では、外での活動時では、距離をとってマスクを外しても良いことを指導しています。その際には、2m以上の距離をとることや大きな声での会話をしないことなど、感染症対策がきちんと行えるようにも指導して行きます。校舎内におきましても、熱中症等、体調面での異常が見られる場合には、感染症対策を講じた上で、一時的にマスクを外すなどの指導も行っていきます。感染症と熱中症に十分注意しながら、残りの1学期間を安全に過ごして行けるよう、最善を尽くしたいと考えております。

急な大雨や雷が起こった際、学校に留め置きする場合があります。

最近の天候の様子を見ると、午後の下校時に天気が急変することがあります。急な大雨や落雷が発生してしまうこと等もあります。子どもたちには、下校途中でこのような状況になってしまった場合には、「安心・安全の家」や通学路途中の家にお願いをして、避難させてもらうような指導も行っています。また、心配が非常に高まる場合には、連絡メールで保護者の皆様にお伝えしてから、子どもたちを一時的に学校に留め置く等の措置をとる場合もあります。天候が心配される日の午後のおきましても、緊急な連絡メールにもご注意をお願い致します。

Nawaニュース (名和小の様子を写真と文章でお知らせします。)



音楽の授業の様子です。楽器演奏は、大変心動です。音楽室では、

3方向のシールドを設置しています。



1年生が育てている朝顔の様子です。みんなが、毎朝一生懸命お水をあげるの、小さかった朝顔が、子どもたちの身長と同じくらいまで大きくなりました。いろいろな色の花も咲いてきて、これからがより楽しみです。



放課後子ども教室の小島先生が、手作りの星のアクセサリを全員に作ってくれました。本日、子ども達

が持ち帰りました。大変かわいい七夕飾りです。



3年生の英語学習の様子です。英語で自己紹介をして、カードを交換します。英語でのコミュニケーションが、楽しみ

ながら上達していきます。